



薬降る(くすりふる)

南中図書館だより

6月号

「薬降る」は、梅雨に関連する、夏の季語のひとつです。

旧暦の5月5日(西暦2023年では、6月22日に当たります)の正午ごろに降る雨のことを指します。

この雨水が竹の節(ふし)にたまったものを「神水(じんすい)」といって、

その水で薬を作ると効果があると伝えられています。(「図書館教育ニュース」より)

季節の変わり目は、身体の不調を起こしやすいので、昔から薬の出番が多かったのかもしれませんがね。

6月前半には、修学旅行・職場体験・福祉体験、後半には夏季総合競技大会と、行事が続きます。

みなさん、体調管理を心掛けて、今月も楽しく過ごしましょう!



「七夕(たなばた)イベント」を開催します!

開催期間: 6月19日(月)~7月7日(金)の昼休み(イベント係が対応します)

- イベント内容:
- ① 生徒のみなさんに、スタンプカードを1枚配布します。
 - ② 1冊借りるごとに、図書委員がスタンプを押します。
 - ③ 5冊借りるごとに、短冊(たんざく)1枚と交換しますので、「図書館に入れてほしい本(リクエスト)」を書いてください。
 - ④ リクエストされた本は、図書館に購入します。
(※ただし、蔵書購入の条件に外れる本は除きます)



スクエア対抗 読書マラソン

(6月1日 図書委員集計)

花スクエア(1組)
540km
(シール:108枚)

月スクエア(2組)
900km
(シール:180枚)

鳥スクエア(3組)
495km
(シール:99枚)

風スクエア(4組)
1340km
(シール:268枚)



図書館だより de Bibliobattle ビブリオバトル!

この本を、
「推し」ます!

みなさん、前回は「図書館だより de ビブリオバトル」に参加してくれて、ありがとうございました!

みなさんからの投票を集計した結果、投票総数の28%の票を獲得した、



『推し、燃ゆ』 が、5月号のチャンプ本に決定しました!

(1位と2位との差は、「わずか1票」という接戦でした。)



「私にそっくりな、もう一人の私がいる」という新しい感じの本で、読んでいく度に謎が増えていくサスペンス小説です。悲しくて残酷(さんこく)なふたりの真実が待ちうける。早く真相が知りたくなる本です。



(3年生)



書名: 『分身』
作者名: 東野 圭吾

みんなと同じ行動をとることができない兄の道と、なんでも平均的にこなせるが、「特別ななにか」が見つからない妹の羽衣子。そんな二人の兄妹があとを継ぐ、ガラス工房での10年間は描かれています。



(2年生)



書名: 『ガラスの海を渡る舟』
作者名: 寺地 はるな

スライムのリムルは、ブルムドン王国にいる間に、ファルムス王国の3人の異世界人に襲撃(しゅうげき)され、死者がでてしまう。怒りに満ちたリムルはどうするのか。そして、死んでしまった者たちはどうなるのだろうか。



(2年生)



書名: 『転生したらスライムだった件 5』
作者名: 伏瀬

最初、この本はいくつかのストーリーが集まった短編集のように思えます。ですが、読み進めていくうちに、全てのストーリーひとつひとつがつながり、予想外の結末に…読めば読むほど夢中になれる本です!!



(3年生)



書名: 『変な絵』
作者名: 雨穴

中学2年生の百合は、戦時中の日本に来てしまい、そこで特攻隊員の彰という優しい人に助けられます。百合は時を超えて、彰の思いを知る…というとても感動する小説です。



(2年生)



書名: 『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』
作者名: 汐見 夏衛

今月の「推し本」はこの5冊です!
みなさんの投票をお待ちしています!

